

# シールドルーム（新規施設）の紹介

精密・電子・航空技術部門

工業技術総合センター（精密・電子・航空技術部門：岡谷市）の次世代高速通信モジュール評価試験棟内にシールドルームを整備いたしました。この施設は、設備利用、依頼試験または技術相談時に県内企業の皆様にご利用いただくことが可能ですのでご活用下さい。

## ■ 施設概要

シールドルームは、部屋全体が金属製シールド材で覆われており、外部からの電磁波が内部に侵入せず、また、内部で発生した電磁波が外部へ漏洩しない試験室です。外来電磁波の影響を受けずに令和2年度に導入した環境ノイズ評価装置による電子機器の電磁波ノイズ耐性試験の実施が可能です。シールドルーム内では、静電気試験、ファストランジェントバースト試験、伝導性イミュニティ試験およびBCI試験を実施できます。また、シールドルームに隣接する試験室では、雷サージ試験、電源電圧変動試験、電源周波数磁界イミュニティ試験、電源高調波電流測定・フリッカ試験が実施できます。

今回整備したシールドルームは、室内寸法と搬入扉寸法が従来のシールドルームと比べ大きく、また、シールドルーム入口部分は昇降床によりフラットにできるため、大型の試験対象機器の搬入・試験実施が容易になりました。さらに給排水管を備え、動作時に水を使用する試験対象機器（ポンプや冷却水を必要とする機器など）の試験も可能です。



図1 シールドルーム内部

## ■ シールドルームの仕様

室内寸法	7.0m(W) × 7.5m(L) × H3.0m(H)
搬入扉	2.0m(W) × 2.0m(H)
電源定格	商用電源系：単相100V/200V 20A CVCF系：DC/単相 240V 3相3線/3相4線 440V (CVCFの容量は12kVA)



図2 シールドルーム入口



図3 シールドルームに隣接する試験室

## ■ ご利用について

本施設は、依頼試験・設備利用のほか、共同・受託研究などで県内企業の皆様にご利用いただくことが可能です。ご不明な点については、下記の連絡先まで遠慮なくお問い合わせ下さい。

なお、本施設は、令和2年度補正内閣府地方創生拠点整備交付金事業により整備しました。

長野県工業技術総合センター  
精密・電子・航空技術部門 電子部 佐々木智徳  
TEL:0266-23-4054 FAX:0266-23-9081  
E-Mail:seimitsushiken@pref.nagano.lg.jp